

女性のチャレンジ応援塾事業【滋賀県草津市】

個別事業費	3,445 千円
交付金額	2,526 千円

地域の実情と課題

本市の女性の労働力率は、国と県の平均値を下回り、「M字」の溝は県内市町で最も深くなっていることから、労働力率を上げることが重要な課題となっている。女性の人材育成と社会進出を支援するため、起業塾の開催や起業をめざす女性に対するチャレンジの場の提供を行う他、女性起業家同士のネットワーク構築を図るなどの支援を行う。

目的・目標

起業塾受講者14名にアンケートを行った結果、起業者数は5名(35%程度)であり、起業者数については目標に及ばなかった。また、満足度に関して、全受講生から当起業塾が「役に立ったか」あるいは「よかった」との回答を得ることができ、満足度については目標を達成したと考えられる。

事業の特徴

女性のための起業塾をメインに、当塾の卒業生同士の交流の場の提供や、スキルアップできる講座等を行い、女性起業家たちの継続支援、ネットワークづくりも兼ねた事業である。平成27年度より継続してきた起業塾(未来起業家育成コース)に加え、令和6年度はデジタル人材育成の基礎となるコース(デジタル人材育成コース)を設けた。卒業生は延150名に及ぶ。事業は市民活動団体「くさつ☆パールプロジェクトチーム」に委託し行った。

- ### 連携団体
- ・市民活動団体くさつ☆パールプロジェクトチーム…当事業を委託し、市と連携し企画・運営を行った。
 - ・草津商工会議所…起業塾受講生の起業相談、事業実施における連携。
 - ・滋賀県産業支援プラザ…創業オフィスなどの制度活用の啓発。
 - ・市内地域まちづくり協議会…地域で講師として登壇可能なリストを作成し、まちづくり協議会へ情報提供。

事業の効果

受講生の中には、「未来起業家育成コース」と「デジタル人材育成コース」の両方を受講された方もいたことから、起業のために新たなスキルや知識を身に付けたい女性の支援ができたという面で効果が現れたと考えられる。今後も、デジタル社会に対応できる女性起業家の育成、また女性起業家同士のネットワークづくりに貢献できる事業を行っていく。

今後の課題

起業塾の認知度も広がり、支援に一定の成果が表れてきている。今後は就労に結び付く支援にも力を入れていく必要があると感じる。また、女性のための起業支援を、地域で持続可能な自立した事業とするために、商工観光労政課や商工会議所、他の創業支援実施機関と調整、連携を重ねていく必要がある。デジタル人材育成に注力していきたいと考えるが、セミナーでの講師となる専門知識を有する人材は、地方では限られるため、講師選定の難しさに課題が残る。

事業の概要

◆女性のチャレンジ応援塾事前講座

講座：「人生100年時代自分らしく生きる あなたがデザインする働き方講座」

開催日・参加者：
 ①7月11日（火）・35名
 ②7月25日（火）・36名
 ③8月8日（火）・36名
 講師：山下弓さん



「事前講座」パンフレット

◆フォローアップセミナー

プレゼンテーションの指導・交流
 開催日：①10月24日(火)②10月31日(火)
 講師：古田真吾さん
 参加者：①18人②24人

事業計画書作成講座
 開催日：①10月24日(火)②10月31日(火)
 講師：②中島吉浩さん
 参加者：①8名②10名

基調講演「実行する前に考える思考法」
 開催日：11月14日(火)
 講師：吉田まさたかさん 参加者：21名

◆オープンセミナー・交流会

基調講演「多様性+Hybridに！」
 開催日：10月17日（火）
 講師：山口里美さん
 参加者：21人



「基調講演」チラシ



「オープンセミナー・交流会」チラシ

◆輝☆業塾（起業塾）

起業・コミュニティビジネス等にチャレンジしたい女性のために、起業するための知識と心構えなどを学習する起業塾を開催し、女性の人材育成と社会進出を支援した。令和5年度はデジタル人材育成の基礎となるコースも開催。

参加者：
 「未来起業家育成コース全6回」14名
 「デジタル人材育成コース全7回」10名



「輝☆業塾（起業塾）」チラシ